

令和 2年度（3年度決算）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道業務課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2717
	基本事業	下水道施設の適切な維持及び計画的な更新		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計)下水道普及促進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	公共下水道処理区域内における下水道への接続を促進するため、戸別訪問による接続指導を実施している。また、水洗便所改造資金貸付制度や助成事業の利用について周知するなど、公共下水道への接続を推進し、下水道事業の経営基盤の安定と公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図る。		
2年度概要	<ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問指導やチラシの配布などの下水道普及促進活動 既設のくみ取り便所改造又は浄化槽を廃止して公共下水道に接続する者に対する改造資金の貸付 生活扶助を受給している者に対する公共下水道接続費用の一部助成 排水設備工事の申請受付から検査までの業務 		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	


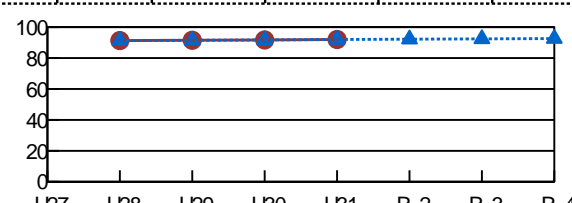
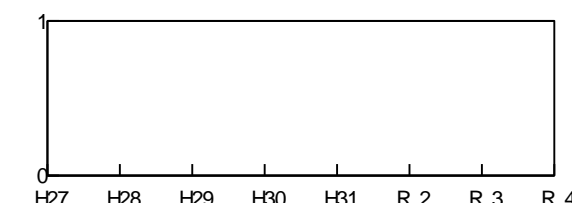
【事業の目的】

対象(何を)	公共下水道処理区域内の下水道未接続世帯・事業所
意図(どのような状態にしたいか)	公共下水道への接続促進

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
接続依頼文配布および戸別訪問戸数	戸	3,507	2,171	1,210	2,000	2,000
水洗便所改造資金貸付件数	件	5	0	1	8	10

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
下水道接続率(戸)	%	目標値	91.5	91.7	92	92.2	92.2
		実績値	91.5	91.7	92		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 活動量が目標値を達成できればさらに成果目標値(接続率)の上昇が見込まれるため、接続依頼文書等の配布や戸別訪問による接続指導等を継続して実施し、公共下水道への接続を促進していく。 	(目標達成度)						(達成度) 100.0% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(決算)	令和2年度(予算)
トータルコスト	[千円]	34,301	87,583	87,378	93,774
(事業費)	[千円]	2,445	1,961	2,555	8,951
(職員人件費)	[千円]	31,856	85,622	84,823	84,823

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

普及指導員2名を配置して、対象区域の未接続世帯への戸別訪問等による接続依頼と併せて行った聞き取り調査の内容の精査及び分析を実施した。また、従来の方法以外にリーフレットやクリアファイルなどの啓発グッズを戸別訪問時や下水道関連事業の際に配布するなど、下水道接続への関心を高めるための普及啓発にも努めたことにより、接続率が前年度より0.3ポイント上昇し、目標値の92.0%を達成した。なお、今後は、一人暮らしの高齢者や空き家の増加等により、接続率が飽和状態になることが予想される。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

未接続世帯への戸別訪問、広報紙による周知・啓発、啓発グッズの配布などの促進活動を維持しながら、令和2年度より本課用務に加わる浄化槽管理・指導業務と連携することで、戸別訪問のから得た下水道接続の支障となる諸問題の改善策を構築する。また、市内の小中学生を対象とした出前講座を実施し、環境教育の推進を図ることにより、下水道普及促進に寄与する。